

第3章 ユーザーフォントの登録

本機能では、IBM i のユーザーフォントを4370文字まで登録できます。



- 登録できる文字のドットサイズは、縦24ドット×横24ドットのフォントで、縦24ドット×横27ドットのフォントは登録できません。
- プリンターに登録されたユーザーフォントは、インターフェース設定の初期化が実行されると削除されます。

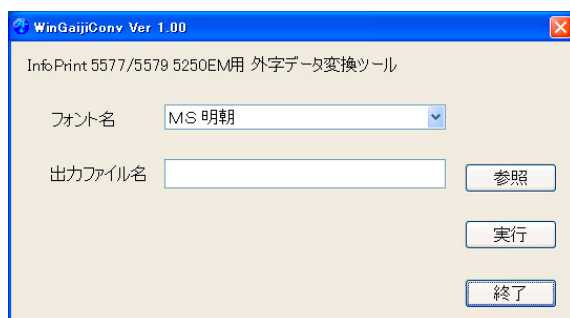
ユーザーフォント登録手順

1. ホストで使用するユーザーフォントが登録されているPC上で、ユーザーフォント変換ソフトウェア「WinGaijiConv.exe」を起動します。

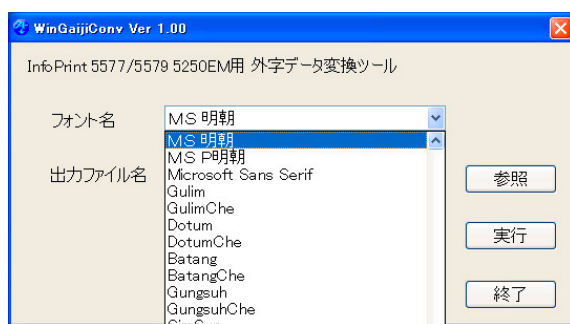


- PCのユーザーフォントのドットサイズは縦64ドット×横64ドットでデザインされていますが、本ツールにより縦24ドット×横24ドットに変換されてTN5250E機能に登録されます。

外字データ変換ツールウィンドウが開きます。



2. フォント名を選択します。



3. 出力するファイル名を指定します。

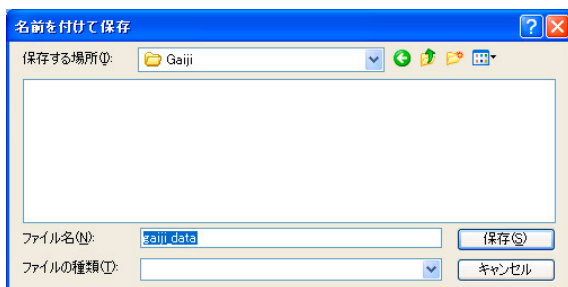
直接「出力ファイル名」に入力するか、「参照」をクリックします。



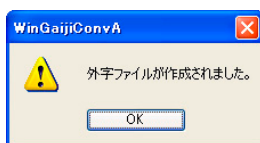
- ファイル名は任意で指定できます。ただし、ftpのputコマンドを実行する際は、ファイル名をすべて「gaiji_data (拡張子なし)」に変更する必要があります。



「参照」をクリックすると、選択画面が表示されます。



4. 外字データ変換ツールウィンドウに戻って、「実行」をクリックします。
作成終了のダイアログボックスが表示されたら「OK」をクリックします。



再度、外字データ変換ツールウィンドウに戻って「終了」をクリックし、外字データ変換ツールを終了します。

5. 「出力ファイル名」で指定したフォルダに、作成されたファイルがあることを確認します。

6. コマンドプロンプトを起動します。

ファイルを作成したフォルダに移動し、プリンターのFTPを起動し、

User : root

Password : (環境設定で設定した文字列。設定していない場合は入力する必要はありません)
でログインします。

7. 作成したユーザーフォントファイルをputコマンドで登録します。



- putコマンドで指定するファイル名は必ず「gaiji_data (拡張子なし)」としてください。違うファイル名を付けている場合は、ファイル名を「gaiji_data」に変更してからputコマンドを実行してください。

例) 指定フォルダ : C:¥work¥Gaiji
プリンターのIPアドレス : 10.80.44.189
の場合

```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:¥Documents and Settings¥User>cd ¥work¥Gaiji

C:¥work¥Gaiji>ftp 10.80.44.189
Connected to 10.80.44.189.
220 5577-H05 NW Ver 2.0.0 FTP server.
User (192.168.129.218: (none)): root
331 Password required.
Password:
230 User Logged in.
ftp> put gaiji_data
200 PORT command Ok.
150 Open data connection.
226 Data connection closed.
ftp: 314648 bytes sent in 0.51Seconds 615.75Kbytes/sec.
ftp> quit
221 Quit.
```

8. ftpのプロンプトに戻ったら、quitコマンドでftpを終了します。



- ここで登録されたユーザーフォントは、プリンターのTN5250E機能でのみ使用できます。その他の印刷においては使用できません。
- 5250を選択したセッション1～4の設定の「機器登録外字の使用」は必ず「NO」に設定してください。

ホストからのユーザーフォント登録

ユーザーフォントは、IBM iのユーザーフォント登録機能 (LODPPW) を使ってプリンターに登録します。LODPPWの使用方法につきましては、リコープロダクションプリントソリューションズ・ジャパン株式会社のホームページにあるダウンロード項目を参照してください。



- このプリンターに登録できるユーザーフォントは24ドット×24ドットのフォントのみです。また、登録できる文字数は4370文字までです。

ユーザーフォントを複数のプリンターに登録する

IBM i からプリンターにダウンロードされたユーザーフォントは、ファイルとして保管できます。このファイルを使用し、複数の同シリーズのプリンターへも登録できます。

1. 登録されたユーザーフォントをftpのgetコマンドで取得します。

例) 指定フォルダ : C:¥work¥Gaiji
プリンターのIPアドレス : 10.80.44.189
の場合

```
コマンド プロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:¥Documents and Settings¥User¥od ¥work¥Gaiji

C:¥work¥Gaiji>ftp 10.80.44.189
Connected to 10.80.44.189.
220 5577-H05 NW Ver 2.0.0 FTP server.
User (192.168.129.218: (none)): root
331 Password required.
Password:
230 User Logged in.
ftp> get gaiji_data
200 PORT command Ok.
150 Open data connection.
226 Data connection closed.
ftp: 314648 bytes received in 0.61Seconds 514.97Kbytes/sec.
ftp> quit
221 Quit.

C:¥work¥Gaiji
```



- getコマンドで指定するファイル名は「gaiji_data (拡張子なし)」としてください。

ftpのプロンプトに戻ったら、quitでコマンドでftpを終了します。

2. 指定したフォルダ内にユーザーフォントファイル「gaiji_data」が格納されていることを確認します。
3. 前項「ユーザーフォント登録手順」7.の手順で、この「gaiji_data」ファイルを複数のプリンターに登録します。

リコープロダクションプリントソリューションズ・ジャパン株式会社
〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6